

■ 補足資料 別冊テキストについて

別冊テキストは、業務上参考となる建築の知識や最新の情報を提供することなどを目的として、国が取りまとめたものです。内容については、後日別途、皆様の方でご確認をお願いします。

なお、本資料は、ERI アカデミーのテキストと、別冊テキストとの関連について一覧としたものです。ERI アカデミーのテキストと併せて別冊テキストを活用する際にご利用ください。

ERI アカデミーのテキスト		別冊テキスト			
科目 I	第 1 章	第 5 節 構造計算適合性判定に関する手続き	構造計算適合性判定制度の見直し	P1-16～1-18	
		第 7 節 (1) エレベーターの昇降路等の容積率算定	容積率制限の合理化	P1-25	
		第 12 節 (1) 定期報告の概要	定期調査・検査報告制度の強化	P1-19～1-21	
	第 2 章	第 1 節 (1) 1) 設計業務に関する対応、2) 工事監理業務に関する対応 (2) 1) 管理建築士の選任、2) 設計・工事監理受託契約の原則、 4) 建築主等との書面による契約、5) 建築主等への契約締結後の書面交付、6) 他の建築士事務所等への設計・工事監理の業務委託 (3) 3) 業務報酬基準に準拠した委託代金での契約の締結	書面による契約等による設計等の業の適正化、 管理建築士の責務の明確化による設計等の業の適正化、 建築設備士に係る規定の整備	P1-33～1-36、 1-38	
		第 3 節 (1) 2) 建築士免許証等の提示 (2) 1) 建築士事務所登録簿等の閲覧	建築主等への情報開示の充実、 その他改正事項(建築士事務所の所属建築士を変更した場合の届出義務等)	P1-37、1-40	
	第 3 章	第 4 節 (1) 省エネ法における建築物にかかる省エネ措置	省エネ基準適合率の推移	P1-50	
		第 5 節 (2) 2) 低炭素建築物新築等計画の認定基準の概要	都市の低炭素化の促進に関する法律概要、 低炭素建築物の認定基準と認定状況	P1-72、1-73	
		第 8 節 建築物のエネルギー消費性能の向上	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律	P1-52～1-67	
	科目 II	第 2 章	第 2 節 (1) 工事監理の標準業務 (3) 標準外の業務【NOTE】	基礎ぐい工事問題について 耐震診断・耐震改修に係る設計等の業務報酬基準について	P2-34～2-50、 1-43～1-46
			第 3 章	第 1 節 建築物等の維持管理と最近の事故 第 2 節 (1) 建築士の懲戒処分状況	建築物の事故について、昇降機等の事故について 建築士等の処分について

以上